

2014年12月18日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証マザーズ、コード:3694)

3年連続国内シェア No.1 MDM 「Optimal Biz」を 7.2.0 にバージョンアップ

国内 MDM ベンダー初の Mac OS X 紛失対策や、独自方式 Windows®リモートワイプを提供

ビジネス向けスマートフォンアプリ、タブレットアプリのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、3年連続国内シェア No.1※1 実績のMDM※2「Optimal Biz」を12月19日より7.2.0へバージョンアップいたします。

このたびのバージョンアップでは、Apple社のMac OS X 機器の管理が可能になりました※3。さらに、国内MDMベンダーとして初めてMac OS Xの紛失対策に対応※4し、OS X 機器のリモートロック・ワイプを可能にしました。これにより、Mac OS X 機器をセキュアにご利用いただけます。その他にも、Windows®リモートワイプ機能を拡張し、新たに独自方式を採用することで、「Optimal Biz」に対応するすべてのWindows® OSにてリモートワイプ機能をご利用いただけるようになりました※5。

以上により、ノートパソコンやタブレットPCなどを、紛失、盗難等の際も情報セキュリティ上の心配なく、より安全に業務にご利用いただけるようになります。

今回のバージョンアップに伴う新機能は以下の通りです。

■「Optimal Biz」バージョン 7.2.0 の新機能

機能	概要	対応 OS
Mac OS X 対応	・Mac OS X 機器の管理に対応 ・リモートロック・ワイプに対応	OS X
Windows® リモートワイプ	・独自方式によるリモートワイプ機能を追加	Windows®
Windows® リモートロック	・独自画面を用いたリモートロック画面に変更 ・最大 20 文字の独自ロック解除コードを指定可能 ・任意のリモートロックメッセージを指定可能	Windows®
MS Office ライセンス管理	・SAM (Software Asset Management) のガイドラインに準拠し、ソフトウェアライセンスのダウングレード情報を管理可能	Windows®
構成プロファイル	・管理サイト上で作成可能な構成プロファイル項目として、iOS 8 にて新たに追加された項目、メール項目、Wi-Fi 項目を追加	iOS
iOS リモートロック	・任意のリモートロックメッセージを指定可能	iOS
iOS ID 登録	・トピック値が異なる Apple Push 証明書による更新を抑制し、誤更新を防止	iOS
Optimal Biz Docs	・iPhone 6、iPhone 6 Plus 上での画面表示を最適化	iOS
Optimal Biz エージェント	・各種改善、新機能への対応	Android™ Windows® iOS

※一部機能のご利用には別途オプション契約が必要となるものがあります。

オプティムは「Optimal Biz」の定期的なバージョンアップとともに、より便利にお使いいただけるサービスの提供に努めて参ります。バージョンアップのお知らせおよび製品の最新情報については、当社 Web ページをご覧ください。

「Optimal Biz」製品ページ: <http://www.optim.co.jp/products/biz>

※1 出典: ITR「ITR Market View :エンタープライズ・モバイル管理/スマートアプリ開発市場 2014」2014年10月発行。
SaaS型エンタープライズ・モバイル管理市場 2011年、2012年、2013年度売上金額実績シェア。

- ※2 MDM: Mobile Device Management (モバイルデバイス管理)の略。スマートフォン、タブレット端末の管理、セキュリティをサポートし、端末紛失・盗難時の情報漏えい対策、リモートロック、不正利用アプリケーションの起動禁止などを行うサービス。
- ※3 2014年12月18日時点、OS X v10.7 Lion、v10.8 Mountain Lion、v10.9 Mavericks、v10.10 Yosemiteに対応。対応OSはApple社のサポート状況により変更される可能性があります。
- ※4 2014年12月18日時点、当社調べ。
- ※5 従来のWindows®リモートワイプ機能は、Windows® OSに搭載されているBitlocker®機能を用いた方式で行われています。「Optimal Biz」対応Windows® OSについては「Optimal Biz」製品ページをご確認ください。
- ※6 Microsoft®が開発した、ハードディスク内のデータを暗号化して情報漏えいを防ぐセキュリティ技術。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <http://www.optim.co.jp/products>
Facebook ページ: <http://www.facebook.com/optimjpn>
Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所マザーズ
証券コード: 3694
URL: <http://www.optim.co.jp>
佐賀本店: 佐賀県佐賀市高木瀬町東高木 223 番地 1
東京本社: 東京都港区愛宕 2 丁目 5 番 1 号 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 19 階
代表者: 菅谷 俊二
主要株主: 菅谷 俊二
東日本電信電話株式会社
設立: 2000年6月
資本金: 411,356千円
主要取引先: 日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー、株式会社 NTT ぷらら、株式会社大塚商会、シャープ株式会社、株式会社ピーシーデポコーポレーション、KDDI 株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社、ソースネクスト株式会社、株式会社インプレス、BB ソフトサービス株式会社など (順不同)
事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(クラウドデバイス管理サービス、リモート管理サービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

- ※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。
- ※ Microsoft®、Microsoft Office®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ※ Android™は Google Inc.の商標です。
- ※ Apple、Mac OS、OS X、iPhone、iPad の名称およびそのロゴは Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ※ IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問合せ先】
株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上
TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560
E-Mail: press@optim.co.jp
Optimal Biz 製品ページ: <http://www.optim.co.jp/products/biz>